

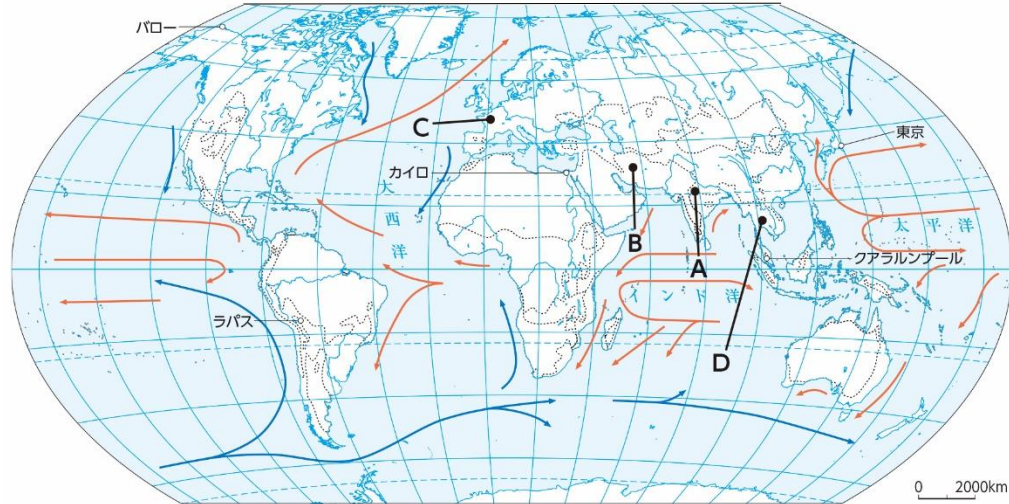
# 学習のまとめと表現

# 第1章の学習を振り返って整理しよう

教科書対応ページ p.46(参照するページ p.30~45)

## ②地図を使って確かめよう。

※教科書 p.32-45 を振り返りながら。



(『ディルケアトラス2015年版』ほか)

①次にあげる a, b の気候の特色をもつ地域の広がりをもつ地域の中に着色しよう。

- a. 一年中気温が高く、降水量も多く、季節の変化が少ない。
- b. 一年を通じて降水量が少なく、乾燥し、植物が育ちにくい。

①の解答例は3ページを参照下さい。

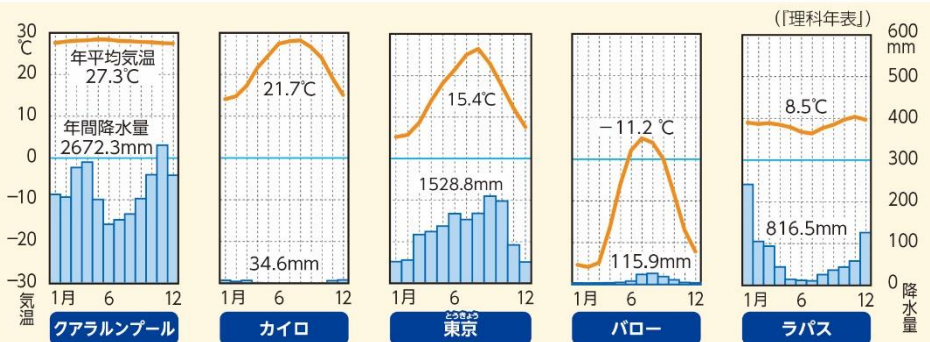
②地図中のA~Dの国について、次の表に国名(上段)とその国で主に信仰されている宗教名(下段)を答えよう。

A	インド	B	イラン	C	フランス	D	タイ
	ヒन्दウー教		イスラム教		キリスト教		仏教

## ③表現しよう。

①【世界の気候帯】 次の気温と降水量の各グラフを比較し、東京の気候の特色を文章でまとめよう。

※教科書 p.30-41 を振り返りながら。



(解答例) 東京の気候は、1年を通じて温暖であり、夏は高温で雨が少なく、冬は雨の少ない気候となっている。6月は梅雨、9月・10月は台風の影響により雨が特に多く降る。

## ②【宗教と人々の暮らし】

主にイスラム教が信仰されて  
いる地域の広がり、自然環境  
や言語の広がりにはどのような  
関係がみられるか、50字  
以内で文章にまとめよう。

(解答例)→

※教科書 p.45「イスラム教の教えと生活」を振り返りながら。

イ	ス	ラ	ム	教	は	,	西	ア	ジ
ア	カ	ラ	北	ア	フ	リ	カ	の	乾
燥	帯	の	地	域	を	中	心	に	分
布	し	,	主	に	ア	ラ	ビ	ア	語
が	使	わ	れ	て	い	る	。		

## ④意見交換しよう。

\*p.32~39の熱帯、乾燥帯、温帯、冷帯・寒帯の各気候帯の特徴とそこに暮らす人々の生活の工夫についてまとめよう。また、それをもとにして、気候や暮らしなどで共通する点について話し合ってみよう。

気候帯	気候帯の特徴 (解答例)	そこに暮らす人々の生活の工夫 (解答例)
熱帯 (p.32-33)	赤道を挟んで南回帰線と北回帰線の間に分布し、一年を通じて気温が高く、季節による気温の変化が少ない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・植物などを燃やし、その灰を肥料とする焼畑農業が先住民民族によって行われてきた。</li> <li>・豊富な木の幹や枝葉などを材料にした、暑さや湿気を避けるために高い床の伝統的な住居がみられる。</li> </ul>
乾燥帯 (p.34-35)	一年間の降水量が数十mmで、植物が育ちにくく、降水量が少ない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・草や水を求めて乾燥に強い家畜とともに、広い地域を移動する遊牧がみられる。今は定住が進められている。</li> <li>・オアシスでは水が得られ、植物が育つため、農業が行われ、定住する人がみられる。</li> </ul>
温帯 (p.36-37)	緯度30度以上の地域を中心に広がる、年間を通して温暖な気候が広がる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乾燥の著しい地域では、伝統的な住まいは石づくりで丘の上に建てられ、強い日差しを避けるために窓が小さい。</li> <li>・ヨーロッパの緯度の高い地域では、日光が不足しがちなので、気温が高くなると公園などで日光浴をする。</li> </ul>
冷帯・寒帯 (p.38-39)	冷帯は、北半球の温帯より高緯度側や大陸などの内部でみられ、気温が低く、夏と冬で気温の差が大きい。寒帯は、冷帯より緯度が高く、気温が低いので植物が育ちにくい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カナダ北部の先住民は、夏に気温が高くなるところでは農業や酪農、森林地帯では林業やトナカイなどの家畜の放牧、川や海の沿岸ではさけやアザラシの狩猟を行い、生活していた。</li> <li>・地中深くまで一年中温度が0℃以下となる凍った土が広がる地域では、土が解けて建物が傾くのを防ぐため、床を高くした住居がみられる。</li> </ul>

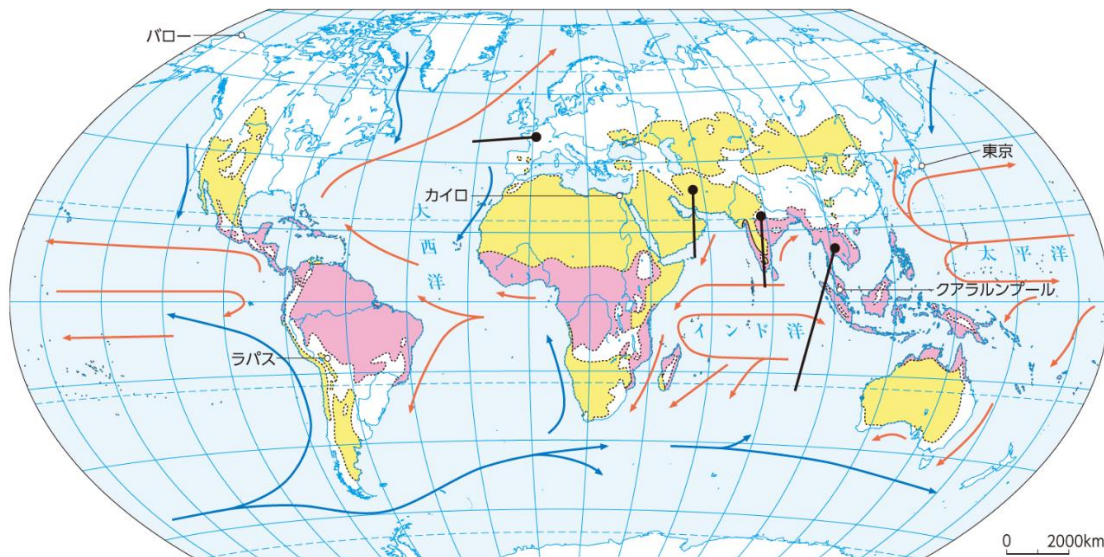
掲載されている解答は、一つの例です。  
自分の解答が正しいか気になった場合は、  
先生に質問してみましょう。



まっぴんぐま

## p.46 の「②地図を使って確かめよう」①の解答例

- ①次にあげる a, b の気候の特色をもつ地域<sup>ちいき</sup>の広がり<sup>こうすいりょう</sup>を、地図中に着色しよう。
- a. 一年中気温が高く、降水量も多く、季節の変化が少ない。
  - b. 一年を通じて降水量が少なく、乾燥<sup>かんそつ</sup>し、植物が育ちにくい。



- a. 熱帯…図中、ピンク色で着色。 b. 乾燥帯…図中、黄色で着色。  
(着色する色については、問いません。適宜お選び下さい)